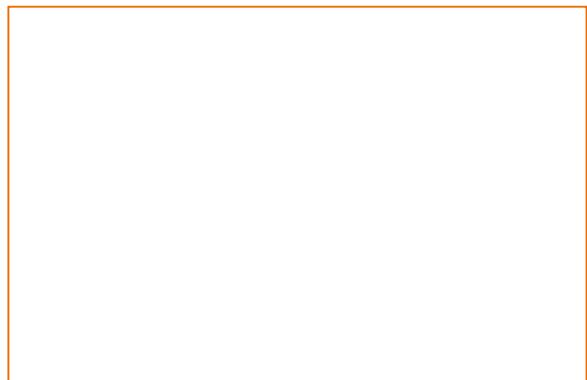
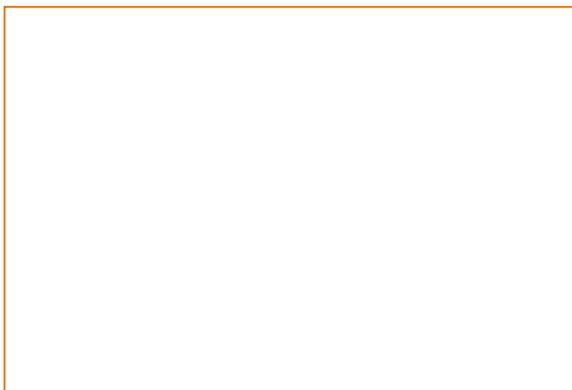


# NAPAC トレンド情報 2023

## カスタマイズ & アップグレードアイテム



2023年3月

監修・制作／一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会（NAPAC）



〒141-0031 東京都品川区西五反田 8-1-14 最勝ビル 11F-5

☎ 03-5437-6881 Fax03-5437-6882

<https://www.napac.jp>

## 信頼のカスタムパーツメーカーがお届けする 安心・安全な新製品情報！

### 「NAPACトレンド情報」とは…

（一社）日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会（NAPAC）の監修による「カスタマイズ & アップグレードアイテム～ NAPACトレンド情報 2023」は、国内主要カスタマイズパーツメーカー、並びにアルミホイールメーカーの最新アイテムについて、解説させて頂いた資料集です。

2023年版では、安心・安全なカーカスタマイズを実現しつつ、愛車をレベルアップする話題のニューアイテムを紹介致します。

当会会員によるダイレクトなカーカスタム情報は、必ず貴店のお役に立てるものと自負しております。

また、カーカスタムのアピールポイントや、ユーザー接客にも活かせる全体の市場傾向についても、メーカーの視点でご紹介致します。

“巣ごもり需要”で活気を得たカーカスタム市場は今シーズン、行動規制のない世の中となったこと

で走るチューニング、見せるドレスアップをさらに追求した新製品が多数投入されております。

カーカスタムの最新トレンド情報をまとめた本資料集を、カーグッズ販売店各位の売り場作りや、来店したユーザーへの接客等に活かして頂ければ幸いです。

※本資料はNAPAC会員社に情報提供を募り、協力会員のアイテムのみ掲載しています。

※掲載情報は2023年3月時点のものです。その後仕様変更等が発生している場合があります。



カーカスタムライフを  
より楽しくする

オートパーツ

# 点検交換の日

# – Contents –



## アイテム掲載ジャンルと情報提供 NAPAC 会員社

- 01 足回りパーツ**  
阿部商会、辰巳屋興業、タナベ、テイン、ブリッツ
- 02 アルミホイール**  
ウェッズ、エムエルジェイ、エンケイ、共豊コーポレーション、トピー実業、BBS ジャパン、ファブレスジャパン、レアマイスター、マルカサービス、ワーク、ワイエフシー
- 03 インテリア**  
アサヒライズ FET 事業部、エイチ・ピー・アイ、昭和トラスト トラスト事業部、ブリッド、ワークスベル
- 04 エアロパーツ**  
ジャオス
- 05 エキゾースト**  
シーアールケイ、新潟自動車工業、藤壺技研工業、ロッソモデル
- 06 駆動系パーツ**  
キャロッセ
- 07 ブレーキパーツ**  
エンドレスアドバンス、ディクセル
- 08 ライティング**  
コラント ヴァレンティ事業部、PIAA




**NAPAC**  
Nippon Auto Parts  
Aftermarket Committee



BILSTEIN



Maker : **(株) 阿部商会**

HP アドレス : <https://abeshokai.jp>

Model : **B14 車高調整サスペンション  
キット / TOYOTA GR86 用**

## 製品解説

国内のビルシュタインテクニカルセンターで日本の路面状況や速度域等を勘案したテストを行い開発しました。

GR86 専用設計にすることによりストロークを確保し、イナシや追従性を損なわない安定感ある走りと、同乗者にも納得してもらえ  
る乗り心地を両立しました。

ストリートからミニサーキットまでを装置した減衰力設定としたことで、スポーティな走りを幅広いシーンで体感頂けます。

## 関連市場傾向

ローダウンや運動性能はもちろんですが、乗り心地にも配慮されたオールマイティな製品が好まれます。

コロナ禍における長距離ドライブや趣味の走行会参加などの需要も増加しているため、日頃のドライブにトータルバランスで寄与できる製品が好まれる傾向にあります。

【阿部商会 談】

トレンド情報 2023

## 01 足回りパーツ



Maker : **辰巳屋興業 (株)**

HP アドレス : <http://www.racinggear.co.jp>

Model : **アップスプリングキット**

### 製品解説

純正スプリング仕様をベースに、出来る限り乗り心地を維持した設計。バネレートも伸び側ストローク確保の観点から無理に上げず、バランス重視で仕上げています。

バネ長に余裕がある分、細かな凸凹を拾う振動が純正よりもマイルドになっています。

また、むやみに軽量設計を施さず、安全第一で材質選定と設計を施しています。

### 関連市場傾向

昨今のオフスタイルブームもあり、リフトアップ仕様はますます人気となっています。

手軽に車高を上げたいライトユーザー層にとって、大きな加工を必要としないアップスプリングは最適な商品と言えます。

定番のSUV車に限らず、軽自動車や商用車に至るまで多様な車種がカスタムベースとなる今、現場から細かなニーズを拾う活動が重要と考えます。

【辰巳屋興業 談】

トレンド情報 2023

01 足回りパーツ

**tanabe**



Maker : **(株) タナベ**

HP アドレス : <https://www.rd-tanabe.com>

Model : **SUSTEC X-LIMIT SPRING**

### 製品解説

新製品は SUV ターゲットのローダウンスプリング「SUSTEC X-LIMIT SPRING」。

ひと目見て低さを感じる圧倒的なダウン量を目指し、純正ダンパーのストロークの限界値を徹底的に分析。純正より全長が短く弾力性に優れる高品質ウレタン製バンプストッパーを付属させることで、ダンパーに +α のストローク領域を作り出し、カッコよさと乗り心地という相反する 2 つの要素をハイレベルにまとめ上げているのが特徴です。

### 関連市場傾向

SUV ブームに始まった「リフトアップ」は、ミニバンや K-CAR、商用バンにまで波及し、カスタムのカテゴリーとして定着してきました。

一方、特にクーペスタイルの SUV においては他人と異なるスタイリングの確立を目指し、ローダウンに着手するユーザーも多いです。車高 UP も DOWN も多様なカスタムが続々と登場する中、クルマの機能性とスタイルアップを提案するメーカーとして技術と経験で様々な要望に応えることが必要となると思います。

【タナベ 談】

トレンド情報 2023

## 01 足回りパーツ



Maker : **(株) テイン**

HP アドレス : <https://www.tein.co.jp>

Model : **EDFC5**

## 製品解説

2002年に室内から減衰力調整ができるコントローラー「初代EDFC」がデビューして20年。第5世代としてEDFC5をリリースしました。

従来の前後左右G制御、速度制御に加えジャーク（躍度）制御を加えたことにより、より高次元な乗り心地を追求。また、AI機能を搭載したことにより、走りの傾向を学習しジャーク制御を補正しています。

これら機能を追加し、電動減衰力コントローラー「EDFC5」はさらなる進化を遂げました。

## 関連市場傾向

足回りパーツを取り巻くトレンドとして、ローダウンのみならず、リフトアップや車高を変えずに乗り心地を変えたいといったニーズが目立つようになってきました。

室内から減衰力を変えることができるEDFCシリーズはそれらのトレンドに対し、より高い満足度やニーズを満たす製品と考えています。

サスペンション専門のテインはこれからも多様化するニーズに対し、ハイクオリティな製品をリーズナブルプライスでご提供いたします。

【テイン 談】

## トレンド情報 2023

### 01 足回りパーツ

# BLITZ



Maker : **(株) ブリッツ**

HP アドレス : <https://www.blitz.co.jp>

Model : **DAMPER ZZ-R  
SpecDSC PLUS**

## 関連市場傾向

サスペンションの減衰力調整機構はハイグレード車を中心に新車採用も増えており、ユーザーの好みやシチュエーションに合わせて「可変できる」ニーズが高まっていると窺えます。

弊社の「SpecDSC PLUS」は、純正搭載されていない車両にもサスペンション交換と同時に調整機構を後付けできる他、純正では難しい細かい乗り心地調整も可能になるアフターパーツならではの性能が、支持をいただける要因だと感じています。

【ブリッツ 談】

## 製品解説

車高調整式サスペンションキット「DAMPER ZZ-R」に加えて、専用モーターで車内から電子制御により自在に減衰力調整を可能にした車種別専用商品です。

4輪独立・最大 96 段階の細かな手動設定のほか、弊社の特許技術となる「フルオートモード」では、様々な情報から減衰力を自動可変・調整し、車両の動きの変化に応じて姿勢を適正に保とうとすることで、乗り心地や快適性を確保できる高性能サスペンション製品です。

トレンド情報 2023

## 01 足回りパーツ

## LEONIS RT



Maker : **(株) ウェッズ**

HP アドレス : <https://www.weds.co.jp>

Model : **LEONIS RT**  
**(レオニス アールティー)**

### 製品解説

レオニスの伝統的な翼断面形状を採用した、リム付き 1 ピースホイールがコンセプトです。

メインとなるスポークには翼断面形状の切削面と、立体的なひねりを加えたサブスポークで構成され、伸びやかかつ華やかなデザインを表現しております。

また、リム有りの 1 ピースとして、奥行き感も演出しております。

スポークやリムの切削部はミラーカットを採用し、ワンクラス上の輝きを放っております。

### 関連市場傾向

昨今、国産車において M14 サイズのボルトやハブボルトを採用する車両が増えつつあります。

ウェッズでは、2023 年にリリースする 1 ピースホイールのうち、一部商品を M14 サイズ対応品とすることで、ホイールカスタムをより多くの方々に楽しんでいただけるよう、商品をご用意いたしました。

今後もユーザーのご要望に応える商品展開を進めて参りたいと考えております。

【ウェッズ 談】

トレンド情報 2023

**02 アルミホイール**



Maker : **(株) エムエルジェイ**

HP アドレス : <https://www.mljinc.co.jp>

Model : **XTREME-J JOURNEY**  
**(エクストリーム J ジャーニー)**

### 製品解説

オフロードホイールで多くの指示を頂いている XTREME-J の新商品「JOURNEY」(ジャーニー)は軽乗用車のほか、軽トラ・軽バンや商用車をメインターゲットにしたアルミホイールです。

どこか懐かしい鉄チンルックなデザインはアウトドアシーンでも街乗りでも相性抜群！

ゴツゴツ系のタイヤにはもちろん、ノーマルタイヤでもカッコよく装着頂けます。

### 関連市場傾向

昨今の SUV や 4WD 車の人気拡大に続いて軽トラ・軽バンさらには商用車のカスタムも熱を帯びてきました。これらの車用のラックやバンパーガードなども活況を呈しているようで、最近選択肢が増えてきたゴツゴツ系のタイヤに、オフロード寄りのデザインのホイールをコーディネートするスタイルが主流となっています。

タイヤもホイールも価格ではなく、ブランドイメージやデザインで商品選びをする方が多いように思われます。

【エムエルジェイ 談】

トレンド情報 2023

## 02 アルミホイール



Maker : **エンケイ (株)**

HP アドレス : <https://www.enkei.co.jp>

Model : **Racing Revolution  
RM-F1**

### 製品解説

ハイパフォーマンススポーツホイールの代名詞として君臨し続ける RPF1。このデザインを踏襲した大口径 3P モデルが「RM-F1」です。

鍛造削り出しによる極めてシャープな 2×6 マルチスポークデザインを実現。さらに国産鍛造リムやピアスポルトを採用し、今までにない上品さを兼ね備えたエンケイ最高峰のモジュラーホイールとなっています。

### 関連市場傾向

純正アルミホイールの大径化や価値観の多様性に伴い、アフターマーケット向けホイールにおけるスペックやデザインに対する要求も年々増してきています。

軽量なスポーツホイールから拘りの凝縮された組立ホイールまで、多様化するニーズにベストマッチするホイールを今後も提供して参ります。

【エンケイ 談】

トレンド情報 2023

## 02 アルミホイール



Maker : **(株) 共豊コーポレーション**

HP アドレス : <https://www.kyoho-corp.jp>  
<https://www.ame-wheels.jp>

Model : **GALERNA REFINO**  
**(ガレルナ レフィーノ)**

## 製品解説

世界最大級ホイールメーカー「ENKEI」の技術と AME の一歩先を行く感性を融合させた新ブランド「ガレルナ」。軽量高剛性、精緻な完成度に華麗なデザインを纏った AME でしか出来ないモデルです。

同じ服でも着る人の体系で似合う色が変わるように、ガレルナは3色を設定しつつもターゲット車種に合うような色でのサイズ別設定を厳選するなど、ホイールにとって重要だが相反することもある機能とファッション性を両立させました。

## 関連市場傾向

“オフロードテイスト” がアルミホイールのトレンドです。特に軽商用車はオートサロンでもカスタムカーが多く見られ、ホイール需要も多く感じます。

新型車においては狭幅大径化しており、増加するボルト車への対応も課題。今後の新製品は従来では考えられないようなサイズ設定も必要となりますので、細分化するニーズに合わせたモデルの設定、サイズ設定は従来以上の慎重さと適格なユーザーニーズの把握を求められています。

【共豊コーポレーション 談】

## トレンド情報 2023

# 02 アルミホイール

TOPY ENTERPRISES, LIMITED APD



Maker : **トピー実業 (株)**

HP アドレス : <https://topyep-apdwheels.com>

Model : **LANDFOOT XFG**  
(ランドフットエックスエフジー)

## 製品解説

鉄チン風デザインで好評の「ランドフット SWZ」の後継商品として「ランドフット XFG」をリリース。

前作同様、デザインはスチールホイールのデザインを踏襲し、カラー面ではアルミホイールの特徴を生かして切削部分で魅せるアレンジを施しました。

個性的かつクラシカルな印象でアウトドア好きの遊び心をくすぐります。カラーは、メインのスモーククリア / ポリッシュとサイズ限定のグロスブラック / ポリッシュの2種類で展開しています。

## 関連市場傾向

昨今のアウトドアブームを背景にアフターマーケットでは、オフスタイルが人気となっています。

定番の SUV・4WD 車種に加え、ルーフトップテントなどを備えたオーバーランダースタイルも人気。ホイールデザインは、オフロード調に加えクラシカルなものが増えてきています。

また、女性のカスタム需要も高まり、自然をイメージしたアースカラーが注目され人気を集めています。

【トピー実業 談】

トレンド情報 2023

## 02 アルミホイール

**BBS**



Maker : **BBS ジャパン (株)**

HP アドレス : <https://bbs-japan.co.jp>

Model : **RT-X**

### 製品解説

RT-X はハイエース向けに新たに開発し 2023 年夏の発売を予定する製品。多様化するニーズに対応するため、既存のラインナップに無い 6H を展開してまいります。

ホイールにとって必要な強度・安全性に加え、力強さを持ちながらも一目で BBS 鍛造だとわかるデザイン、鍛造製法でしか成し得ない虹色に輝くりムのダイヤモンドカットなど、お客様にとって最高のお気に入りとなるような特徴を持たせました。

### 関連市場傾向

ハイエース向け RT-X 以外にも、EV 向け新素材 FORTEGA (フォルテガ)、マグネシウム鍛造の F1 コンセプトを 1 月の東京オートサロンで発表しました。

ホイールメーカーが車体のトレンドを鑑みて先を見据えたモノ造りを実践し、次のホイールを提案していくことが大切だと考えています。

そのためには新素材開発、素材の使い分けは欠かせない武器と位置付けています。

【BBS ジャパン 談】

トレンド情報 2023

## 02 アルミホイール

**FABULOUS**



Maker : **(株) ファブレスジャパン**

HP アドレス : <https://www.fabulous.co.jp>

Model : **BARONE LV-12**

### 製品解説

2023年モデル投入となったBARONE LV-12は足長マルチスポークをバランス良く分散させ、コンパクトなセンターパートからリムフランジへ放射状に放たれていく、12本のスポークはエンドへ向かうほどに天面のスリムさが研ぎ澄まされ、強度や剛性が要求される重量車向けホイールとは思えないほどの繊細な美しさを誇っている。

アングルを問わずにユーロスタイルリッシュな足もとが楽しめるホイールの誕生である。

### 関連市場傾向

半導体供給不足や遅れにより、新車納車期間が1年以上かかる事が世界各国で多発し、新車価格を中古車が上回るなど今までに考えもしなかった事が起きている中、若者の車離れや高齢者の免許返納など年々厳しい状況が続く市場ではあるが、車種やカスタム内容によってはその限りではなく、突出したブランド力や魅力ある商品は今後も市場の要求は衰えることはないであろう。

【ファブレスジャパン 談】

トレンド情報 2023

## 02 アルミホイール



Maker : **レアマイスター**

HP アドレス : <http://www.lehrmeister.jp>

Model : **LMG CS-8**

### 製品解説

大きな8つの楕円を携えた王道の丸穴ディッシュデザイン。ビードロックスタイルをプラスすることで、シンプルなデザインながらも、足元に強い躍動感とインパクトをもたらします。

ディスクをフラットにすることで、現行車にあったマッチングを実現。軽自動車からSUVまで対応しており、アーバンやオフロードなど様々なシチュエーションで存在感を発揮します。サイズ設定は14から17インチ、カラーは全2色をラインナップ。

### 関連市場傾向

オフロードスタイルのカスタムが定着してきており、ホイールのデザインはSUVに定番の丸穴ホールや軽快さを感じるラフメッシュが人気で、カラーはガンメタやハイパーシルバー、BMCなど落ち着いたカラーのニーズが高まっております。

また、近年発売される新型車種は既存車とマッチングが異なることが多く、車種専用設計など適切なサイズで手軽に装着ができる商品の需要が高くなることが予想されます。

【レアマイスター 談】

トレンド情報 2023

## 02 アルミホイール

**MID**  
WHEELS



Maker : **マルカサービス (株)**

HP アドレス : <http://mid-wheels.com>

Model : **RMP 025SV**

### 製品解説

多様化するクルマのボディスタイルにマッチすることを考えた2×5スポークは平行に構成され5スポークのようなシルエットですっきりとスポーティな印象を与えます。スポークエンドのリム形状はプレートを付けたようなデザインで今まで以上にホイールを大きく見せるテーパフェアリングリムを採用し、仕上げにはブラッシュド加工と光輝調のハイパーメタルコートを纏い優美な陰影を表現。あらゆるボディカラーと調和し足元を彩ります。

### 関連市場傾向

クルマのデザインが洗練され、新たなハイブリッドシステムの採用や、完全電動グレードを想定した車作りが行われていくにしたがって、純正ホイールの大径化が進行しています。それに加えて、ホイールの締結方式の変化や、航続距離向上のために純正装着のリム幅やタイヤ幅を細くする傾向が見られます。

弊社ではアフターホイールにおいてもそのような変化に対応できる製品を開発し、カスタムの楽しみを提供いたします。

【マルカサービス 談】

トレンド情報 2023

**02 アルミホイール**



Maker : **(株) ワーク**

HP アドレス : <https://www.work-wheels.co.jp>

Model : **LS VAJRA SUV**  
**(エルエス バサラ エスユーブイ)**

### 製品解説

LS VAJARA SUV (エルエス バサラ エスユーブイ) は、LS シリーズに込められたダイヤモンドのような輝きを放つ美しさ、強さをコンセプトにしたラグジュアリー大口径メッシュホイールです。

強靱な鍛造ディスクには、メインカラーであるスーパークロームメッキの他にも多数の鍛造素材を活かした美しい発色を特徴とするカラーリングを用意。質感、デザイン性などすべてにおいて妥協することのない存在感を与えています。

### 関連市場傾向

当社に求められる多くの点として、各種バリエーションがあり、その傾向が過去からも変化は少ない部分です。デザイン性では、メッシュホイールをお選びいただく事が多く、交点数は多くなっている傾向を見受けれます。

急激な変化より少し以前のものから新しい要素を加えたデザイン性に加え、カラーバリエーションと、設定サイズに拘りを持つことが当社にとって現状の市場に合う要素であると思われます。

【ワーク談】

トレンド情報 2023

## 02 アルミホイール

## DIANELLA



Maker : **(株) ワイエフシー**

HP アドレス : <http://yokohama-yfc.jp>

Model : **DIANELLA X25**  
**(ディアネラ エックス 25)**

### 製品解説

最適化されたメインスポークと繊細なサブスポークの組み合わせにより立体感を導き出し、センターパートに施したアクセントが躍動感を表現しています。

カラーは、造形の陰影を際立たせる「メタルブラックポリッシュ」、琥珀を思わせる深い色合いを持つ「アンバーブラッククリアポリッシュ」の2色をラインアップしました。

気品と風格が漂う佇まい、“Crossover Design” の誕生です。

### 関連市場傾向

クルマのエクステリアデザインと共に純正ホイールの意匠も進化を続けており、アフターパーツとしてのアルミホイールにも商品性の向上が求められています。

この流れは高級品だけでなく、汎用品に至る様々な価格帯の商品においても同様であり、より付加価値の高いデザインやカラーを探求しながら、多種多様化しています。

今後もコストパフォーマンスに優れたクラスレスな商品を展開してまいります。

【ワイエフシー 談】

### トレンド情報 2023

## 02 アルミホイール

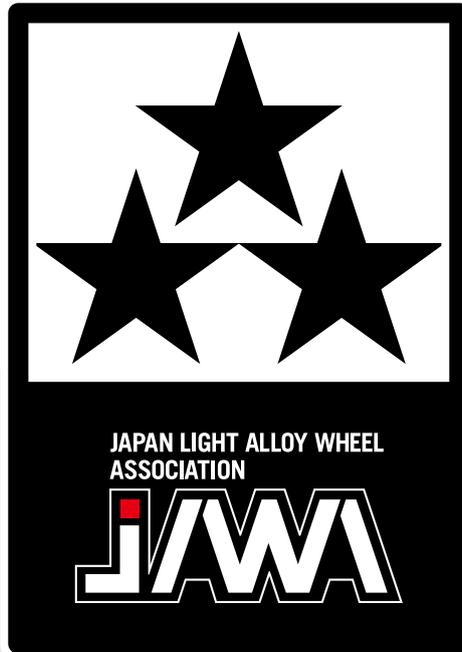


# JAWAスリースターは 3つの安全指標を全て満たしている証

JAWA 会員ホイールには  
「JAWA」のマークが  
ホイールに表示されていきます



※1



JAWAのロゴが  
新しくなりました!

## アルミホイール 3つの安全指標



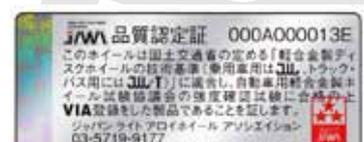
### 国が定めた安全基準にパス

(このマークはホイールの容易に確認できる場所に鋳出し・刻印)



### 第三者機関の試験にパス

(このマークはホイールの容易に確認できる場所に鋳出し・刻印)



### JAWA 品質認定証

(このシールはホイールの裏面に貼付)



アルミホイールをお求めの際は、ホイールに貼付された  
「JAWA 品質認定証」を目印にお選び下さい



## JAWA会員アルミホイールの安全について詳しくわかる **動画公開中!**



[動画はこちら](#)

※1：2020年1月以降の新製品より任意表示

 **NARDI**



Maker : **アサヒライズ (株) FET 事業部**

HP アドレス : <http://www.fet-japan.co.jp>

Model : **NARDI ステアリング  
『ノバンテシモ』**

### 関連市場傾向

近年はハンドルに様々なスイッチ類が装着されておりますが、純正ステアリングから NARDI などのステアリングへ交換する需要は未だ衰えておらず、販売を伸ばしている現状です。

その中でイタリア NARDI 社創設 90 周年を記念したモデル『ノバンテシモ』が今春販売を予定しております。

ステアリングブームは継続されるものと思われ、今後のトレンドアイテムになると考察されます。

【アサヒライズ FET 事業部 談】

### 製品解説

ナルディ創設 90 周年を記念したニューモデル。

スムーズレザーのグリップと未来を感じさせる特徴的なスポーク形状と、ステアリングセンターは 3 タイプのホーンボタンデザインを用意。

また、スポーク下部には 90 周年をモチーフとしたロゴを配しました。

トレンド情報 2023

**03 インテリア**



Maker : **(株) エイチ・ピー・アイ**

HP アドレス : <https://www.hpi.co.jp>

Model : **FIA 公認レーシングハーネス**

### 製品解説

昨年蛍光カラーリングを追加ラインナップし全 15 色 45 種類となった HPI の人気商品の FIA 公認のレーシングハーネスです。

新技術によりフルカラー印刷が可能になりオリジナル柄の FIA 公認レーシングハーネスを製作することもできます。(法人様向け)

4 点式は車体の内側もしくは外側の腰ベルトに、FHR 対応 6 点式は股下ベルトにバックルが固定されており、用途や仕様に合わせて選ぶことができます。

### 関連市場傾向

黒赤銀などの定番カラーも変わらず人気ですが最近では紫やオレンジ、デジカモなど他の色を選ばれる方も多いです。

そこで鮮やかな蛍光色を追加したところ非常に好評でした。ベルトの色は車両作りにおいてワンポイントのアクセントになるので、HPI としては選択肢を増やし、お客さまにはこだわりを持って楽しく悩んでいただければと考えております。

自分なりの好みやこだわりを持って車作りをするのは楽しいですからね。

【エイチ・ピー・アイ 談】

トレンド情報 2023

**03 インテリア**



Maker : **(株) 昭和トラスト トラスト事業部**

HP アドレス : <https://www.trust-power.com>

Model : **GReddy スポーツステアリング  
ウッドタイプ**

### 製品解説

GReddy スポーツステアリングシリーズに従来のレザー、カーボン仕様に加え今回ウッド仕様を追加ラインナップしました。

伝統的なウッドスタイルにスポーティを融合したスポーツステアリングです。往年の名車を彷彿させるシルバースポークにGReddy ロゴをデザインしました。

価格は55,000円(税込)、カラーは写真のライトブラウンのほか、ダークブラウンをラインナップ。

### 関連市場傾向

純正エアバック対応のステアリングはもちろん、特にスポーツステアリングは若年層を中心に人気があります。

製品は実用性だけでなく、ファッション性や材質等にもこだわり製品化しています。

【昭和トラスト トラスト事業部 談】

トレンド情報 2023

**03 インテリア**



Maker : **ブリッド (株)**

HP アドレス : <https://bride-jp.com>

Model : **EUROGHOST X  
(GHOST シリーズ)**

### 関連市場傾向

内装の印象を大きく左右するシートはファッションとしても重要なアイテムです。

スポーツ走行向けのバケットシート以外にも、ロングドライブのための快適性を重視したシートも、乗用車・商用車・キャンピングカーなどに大きな需要があります。

体型やドライビングポジション、車種、使う目的にマッチする製品を見極め、選ぶことも重要です。

【ブリッド 談】

### 製品解説

カモフラージュ柄を纏った、カジュアルで遊び心をくすぐる大胆なデザインの新製品。ベースとなるモデル「EUROSTER II」は、コンフォートリクライニングシートのベストセラーモデル。

身体にフィットして包み込む形状でロングドライブからスポーツ走行まで幅広く対応します。

カモフラージュ柄の表皮は水分が浸み込みにくいPVC素材を使用し、使い勝手も良好です。

トレンド情報 2023

## 03 インテリア



Maker : **(株) ワークスベル**

HP アドレス : <https://www.worksbell.co.jp>

Model : **ラフィックス GTC 用  
キーロックシステム**

### 関連市場傾向

これまでは感覚的に対岸の火事であった車両盗難が、ごく身近な恐怖となった日本では、弊社製品のユーザー層であるスポーツカーや旧車等もターゲットとされるようになり、もはや他人事では済まされない状況です。

弊社への問い合わせや注文もそれを反映する形で年々増加しているの、今までは違った視点での開発や対応が必要になってきたと感じています。

【ワークスベル 談】

### 製品解説

キーロックシステムの設定が無く、要望の多かったラフィックス GTC 用のキーロックシステムを開発しました。

これにより既にお使いの方はもちろん、これからお求めいただく方にとっても、ラフィックス 2 同様に盗難防止対策としても活用していただけるようになりました。

トレンド情報 2023

**03 インテリア**



Maker : **(株) ジャオス**

HP アドレス : <https://www.jaos.co.jp>

Model : **JAOS フロントグリル  
(AES 製)**

### 関連市場傾向

数年前から起こっているアウトドアブームは、「オーバーランドスタイル」という新たな潮流を生みだしました。

車で大陸を走りぬくような長期旅をイメージしたそのスタイルは、あえて素地のバンパーやフェンダーを軸とするワイルドスタイルです。

アフターパーツではブラックのシボ塗装で疑似的な素地製品を作り上げていますが、製品解説にも記した通り、素地でも使用できる AES 樹脂の普及によってより製品の幅が広がっています。

【ジャオス 談】

### 製品解説

以前は FRP 製の採用が多かった JAOS の樹脂製商品ですが、数年前から製品精度や生産性に優れる ABS に一部商品から切り替えています。

しかし、ABS は耐候性が望めないため表面保護のためにも塗装が必須。そこで昨今注目されているのが AES です。同樹脂は耐候性に優れているので素地のまま車両装着が可能。塗装が不要なので、表面にカーボン柄が型押しされた素材を使用して独特の質感をお楽しみいただいています。

トレンド情報 2023

## 04 エアロパーツ



Maker : **(株) シーアールケイ**

HP アドレス : <https://www.k-one.to>

Model : **ORETACHINO FJ EXHAUST**

### 製品解説

FJ クルーザーオーナーに直接アンケートを行い「こんなマフラーがあればいい」という声をそのままカタチにしました。例えばテールエンドは右斜め後方出し。これはヒッチメンバー作業や荷物の積み下ろし時に火傷や排ガス浴びるのを防ぎたいという声に答えた形状です。

年数を重ねた FJ でも経年劣化したマフラーをこの「ORETACHINO FJ EXHAUST」にすれば、V6・4000cc が持つ本来の走行性能を再び体感することができます。

### 関連市場傾向

現在絶版となったクルマは、それが好きなユーザーにとって他に買えがたい価値があります。そうした車種の各所が劣化した際に役立つパーツは確実な需要が見込まれます。

当社が展開する FJ クルーザー用のパーツはユーザーと共同で開発を行っているため、生産数は少ないですが、毎回完売となっています。

また、FJ クルーザーでのパーツ展開を見た他車種ユーザーからの製作依頼も多く、絶版車用パーツは今必要なジャンルと言えます。

【シーアールケイ 談】

トレンド情報 2023

## 05 エキゾースト

**GPSports**



Maker : **(株) 新潟自動車工業**

HP アドレス : <https://www.gpsports-gallery.com>

Model : **EXAS EVO Jesta  
(ZN8)**

### 製品解説

既存の社外マフラーの概念を覆す、特殊消音のスポーツマフラーを開発しました。

EVO Jesta として今年リリースしたマフラーは、グラスウールの消音に頼ることなく消音性能を充足した物になります。

グラスウールを用いない=消音性能が劣化しない(限りなく変化しない) ことにより、厳選した素材の選定も相まって、永くお使い頂けるスポーツマフラーとなっております。

### 関連市場傾向

個性のある車を大切に永く乗りたい。もしくは古くても良い車に乗りたい。車好きが車を所有する意義の変化を感じます。

車は経年劣化や走行劣化により徐々にくたびれていく物。マフラーも使用していくと音が徐々に大きくなっていくイメージがあると思います。

そんな性能変化を少なくし、永く使えるパーツの開発が望まれる時代であると考え、開発を進めています。

【新潟自動車工業 談】

トレンド情報 2023

## 05 エキゾースト

**FUJITSUBO**  
EXHAUST SYSTEMS



Maker : **藤壺技研工業 (株)**

HP アドレス : <https://www.fujitsubo.co.jp>

Model : **A-R、A-RM、A-RM+c、  
A-S、A-E、A-K**

## 関連市場傾向

マフラーの騒音規制について心配されている方も多いですが、現在既にご利用いただいている保安基準適合マフラーが突然適合外になることはございません。但し、マフラーは「消耗品」です。経年劣化がありますので定期的に点検や交換をお勧めいたします。

これから購入をご検討されている方は専門メーカーなどの保安基準適合品であればアフターパーツでも安心してご使用いただけます。

勿論、当社品も全て保安基準適合品です。

【藤壺技研工業 談】

## 製品解説

事前認証取得マフラーのオーソライズシリーズを刷新し、グローバルスタンダードを目指したブランド展開としています。

最新の規制に対応しつつ、旧車用マフラーのテコ入れも実施し、今では 1000 種以上のラインナップを揃えています。

メーカー純正品からモータースポーツ専用品まで手掛ける環境のもと、高品質・高性能な製品を製産し、お客様に安心・安全にご利用いただけるよう取り組んでいます。

トレンド情報 2023

**05 エキゾースト**

ROSSO  
MODELLO



Maker : **ロッソモデロ (株)**

HP アドレス : <https://www.rossomodello.com>

Model : **COLBASSO Ti-R**

## 製品解説

車検対応マフラー COLBASSO TiR は軽量な片側出しマフラーとし、走りを重視するお客様向けに開発しました。こちらはリアピースのみで比較的静かなマフラーですが、音量が大きい方が好みというニーズにも対応できるように、中間パイプがセットになっている TIR PLUS も同時発売しました。

また片側出しにした際に生じるマフラー出口がない部分に設置できる装飾品を別途オプションでご用意しています。

## 関連市場傾向

後付マフラーを選ぶ際、音の好みがユーザー様によって異なり、音量が大きいのがいい、静かなマフラーが着けたいなどご要望は様々です。

ただ最近の傾向として静かなマフラーが好みというご意見も増えてきました。

ご購入時になるべくどちらもご用意できるよう静かめなリアピース交換タイプ、やや音が大きい中間パイプからの交換タイプなど、ある程度選択できる商品構成を心がけて開発していきます。

【ロッソモデロ 談】

トレンド情報 2023

**05 エキゾースト**



Maker : **(株) キャロッセ**

HP アドレス : <https://www.cusco.co.jp>

Model : **CUSCO LSD**

## 製品解説

スポーツ走行時にオープンデフで発生する内輪の駆動ロスを防ぐのが LSD の役割。

近年のスポーツ車には純正で装着されているものもありますが、スポーツ走行を行うには十分な効きを得ることは出来ません。

CUSCO LSD は強烈なトラクションが得られることはもちろん、駆動方式やドライバーの好みに合わせ、作動方式や効きなど、緻密なセッティングが可能です。

是非ご自身の車で CUSCO LSD をご体感ください。

## 関連市場傾向

近年、車両自体の特性やサスペンション等により、LSD も様々なセットアップが求められるようになりました。

クスコ LSD はそんな皆様のご要望に応えるよう作動方式はもちろん、ロック率や効きのタイミングまで多彩な仕様をご用意しております。

また、車種や使用用途により、ハイエース、クロカン、コンパクトカー、AT 車用など、専用設計の LSD もをご用意しております。皆様のスタイルに合わせた LSD をお選び頂けます。

【キャロッセ 談】

トレンド情報 2023

## 06 駆動系パーツ

**ENDLESS**  
Challenge to the Future



Maker : (株) エンドレスアドバンス

HP アドレス : <https://www.endless-sport.co.jp>

Model : **Racing MONO6 TA**

## 製品解説

従来の RacingMONO6 と比較し、Racing MONO6TA は 110 % もの剛性アップを実現しています。さらにはアウターパイプを廃止し、パイプ破損によるブレーキフルード漏れを防止します。キャリパー表面には放熱性に有効な 3D 切削を施しました。

RacingMONO6TA は、ステンレスピストンを採用することで、高い温度域での使用においてもペダル剛性の損失を抑えることが可能となりました。

## 関連市場傾向

公認のレースなどではなく、ライセンス走行や走行会の参加が多い中、ハイパワー且つ軽量化を施していないユーザーも多く、ストップパワー及び耐久性は純正では非力になってしまいがちです。

特に GR ヤリスや WRX のユーザーでは、純正の対向ピストンキャリパーよりもさらに性能面で優れているキャリパーをお求めになる商談が多く、その中でも市販用途の RacingMONO シリーズの中で最上級である「Racing MONO6 TA」の問い合わせも増えております。

【エンドレスアドバンス 談】

トレンド情報 2023

**07 ブレーキパーツ**



Maker : **(株) ディクセル**

HP アドレス : <https://www.dixcel.co.jp>

Model : **軽自動車用ブレーキ  
「KP/KD/KS」**

### 関連市場傾向

ハイト系車種の増加や装備の充実により、過去の軽自動車と比べて車重は増えています。にもかかわらずブレーキのサイズは旧来のまま。制動性能を確保するために、ノーマルブレーキパッドは効きの高い摩擦材を採用しています。その弊害として、ブレーキダストの過多や乗り心地の悪さがユーザーのお悩みの種となっています。

それをリーズナブルな価格で解決するのが当商品であり、ディクセルを知らない方にも使って欲しい商品です。【ディクセル 談】

### 製品解説

市場規模の大きい軽自動車用に、スポーツの切り口ではなく「補修部品」として製品をラインナップ。

ブレーキパッド、ディスクローターの単品はもちろん、これらをセットでも販売しています。軽自動車のディスクローターは元々薄いので、研磨しての再利用は危険。セットでの交換は安心かつブレーキの性能を装着初期から十分に発揮します。

弊社のノウハウを込めた性能ながら、セットで約1万円の価格はコスパの高さも実現しています。

トレンド情報 2023

## 07 ブレーキパーツ

*Valenti*  
NEW PREMIUM ACCESSORIES



Maker : (株) コラント ヴァレンティ事業部

HP アドレス : <https://valentijapan.com>

Model : ジュエル LED テールランプ  
「ULTRA」

## 製品解説

ヴァレンティオリジナルデザインのフル LED テールランプの中でも ULTRA シリーズは、ハイエンドな位置付けとなり、今後新車種もリリース予定。欧州車にも採用されているロック時、アンロック時にモーション点灯する最新機能「オープニング、エンディングアクション」を採用。

また、保安基準適合となった流れるウインカー「シーケンシャルウインカー」搭載。LED ライトバーによるスモールランプ点灯が幻想的なリアビューを演出し、後続車の目を釘付けにします。ウインカーハイフラッシュ制御抵抗をテール本体に内蔵。Eマーク取得済み。保安基準適合製品。

## 関連市場傾向

ヘッド、テールランプジャンルは最近、高級車や欧州車にも採用されているロック時、アンロック時にモーション点灯する機能が注目を浴びています。ランプに多機能、デザイン、ファッション性を求める動きが強まっている現れの一つと思われます。

重要保安部品となるため、アフターメーカーのノウハウが必要不可欠です。またヘッドフォグランプジャンルは最近、高輝度の LED を採用したアイテムが注目を浴びています。一部の自動車、バイクで純正採用され、視認性やファッション性を求める向きが強まっています。

【コラント ヴァレンティ事業部 談】

トレンド情報 2023

08 ラइटニング

# PIAA



Maker : **PIAA (株)**

HP アドレス : <https://www.piaa.co.jp>

Model : **ルーム LED バルブ  
(ウェルカムブルー)**

## 関連市場傾向

LED アフター市場は、より高性能な LED チップの開発や進歩により、ヘッド&フォグ用 LED バルブでもより小型で明るい製品が発売されています。

ハロゲンバルブから LED バルブに複雑な配線やコントローラーなどもなく簡単に交換が可能となっていますが、製品によっては点灯初期はカタログ表記の明るさで点灯しますが、数分後に 30 ~ 40% 近く照度低下してしまう製品も流通していますので、信頼できるメーカー品をお選び下さい。

【PIAA 談】

## 製品解説

新機能、ウェルカムブルー機能とは、青色 LED のおもてなし点灯から、約 5 秒で蒼白光に自動的に切り替わる機能です。

想像してみてください・・・キーロック解除でブルー点灯！ドアを開ける頃に白色点灯に徐々に変わります！

今までに無いルームランプの新機能は、さりげないファッショナブルでハイセンスな照明が愛車に乗り降りする度に上質な雰囲気演出します。

トレンド情報 2023

**08 ラइटニング**

カスタムパーツをお求めの際はNAPACの安全認定証を目印にお選びください

# カスタムパーツの業界団体

\* NAPAC：一般社団法人 日本自動車用品・部品アフターマーケット振興会

# NAPAC

NAPAC・ASEAは安全・安心・信頼の  
スポーティングパーツの普及に取り組んでいます

※ASEA オートスポーツ・アンド・スペシャル・イクイップメント・アソシエーション：通称アセア

NAPAC・JAWAは会員アルミホイールの  
安心安全に取り組んでいます

※JAWA ジャパンライトアロイホイールアソシエーション：通称ジャワ

安全・安心・信頼のスポーティングパーツのために

JAWAスリースターは3つの安全指標を満たした証



ASEA 基準会員証

ASEA は NAPAC のスポーティングパーツ等の事業部として、70 社を超えるスポーティングパーツの関連企業が会員として加入しています。ASEA はモータースポーツのバックアップを始め「ASEA 基準」の取り組みなど、健全なカスタマイズ & チューニング発展のため「安全・安心・信頼」のスポーティングパーツの振興、普及に努めています。



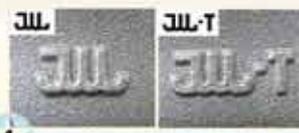
ASEA 基準認定証



ASEA 基準登録証



コイルスプリング荷重試験 クラッチ総合試験 スプリングボス往復動作耐久試験 駆動ベルト取り付け装置試験



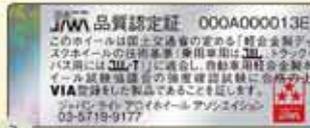
1 国が定めた安全基準に適合

(このマークはホイールの容易に確認できる場所に露出し・刻印)



2 第三者機関の試験合格と適合

(このマークはホイールの容易に確認できる場所に露出し・刻印)



3 JAWA会員アルミホイールの証

(JAWA品質認定証はホイールの内側に貼付)

★CHECK! (JAWA 品質認定証) 貼付されたホイールを目印にお選び下さい



JAWA

JAWA 会員アルミホイールの安全について詳しくわかる

動画公開中!



NAPAC・JASMA 事業部

JASMA は 2022 年 10 月に、より総合的な活動を進めるべく (一社) NAPAC の一員となりました



NAPAC・JASMAは道路運送車両の保安基準を遵守し、  
騒音、排ガス、熱害等の基準に則ったスポーツマフラーの普及に努めています

JASMA 認定  
JASMA プレート

(平成 22 年 3 月 31 日までの生産車両対応)



性能等確認済マフラー  
H22 規制会員専用プレート

(平成 22 年 4 月 1 日以降の生産車両対応)



※JASMA ザ・ジャパン・オートモティブ・スポーツマフラー・アソシエーション：通称ジャスマ



NAPAC 推進活動

NAPACは「8月2日はオートパーツの日」  
を合言葉に、オートパーツの点検・交換を  
促進しています。

